

サンヨーホームズ株式会社

贈呈
理由

エコキュートを採用し、環境に配慮した
分譲住宅による省エネルギーの実現

住宅・設計
施工



ヒートポンプ給湯



戸建住宅レベルのプライバシーを確保した建物外観

「エコ&セーフティ」を掲げた 総合「住生活」提案企業の取り組み

1969年創立のサンヨーホームズ株式会社は「人と地球がよるこぶ住まい」の企業理念のもと、戸建住宅事業、マンション事業、リニューアル流通事業、リフォーム事業、賃貸・福祉事業の5つの基本事業を展開。加えて、リハビリ型デイサービスや寄り添いロボットなどで暮らしをサポートするライフサポート事業と、住宅用・産業用太陽光発電システムの販売やオリジナル軽量鉄骨構造材のOEM販売などのフロンティア事業を手掛け、総合「住生活」提案企業として事業活動を行っている。

「エコ&セーフティ」を事業コンセプトに掲げ、創業以来培ってきた構造材の強さと耐久性の向上による安全・安心（セーフティ）を提供するとともに、光熱費&CO₂ゼロ（エコ）の実現に向けた取り組みを推進。直近では取り扱い戸建

住宅の約70%、分譲マンションのすべての物件でエコキュートが設置されている。

2017年6月に三重県桑名市で分譲開始した「スマエタウン・アーバンコミュニティ桑名」は4棟12戸の連棟型タウンハウスで、共用部の維持管理にマンション同様の管理組合方式を採用。一方で戸建住宅レベルのプライバシーを確保するなど、マンションと戸建住宅の良さを併せ持つ新たな生活スタイルを提案している。

同物件では蓄熱システム（エコキュート）を導入したオール電化仕様に加えて、太陽光発電システムを屋根全面に搭載。タウン全体で93.6kWを出力し、年間予測発電量は102,988kWhを見込んでいる。発電した電力は全量買い取り制度により売電収入となり、これを各住戸の管理費およびタウン全体の修繕費用に充当するという画期的な仕組みにより、「エコ&セーフティ」を具現化

する生活環境を提供している。

「スマエタウン・アーバンコミュニティ桑名」では2期分譲を開始しており、今後さらなる蓄熱システム（エコキュート）の普及拡大を進めるとともに、人々の安全・安心と地球環境保全に努め、より一層社会に貢献する企業を目指して取り組む方針である。



マンションと戸建住宅の良さを併せ持つ住空間デザイン

スマエタウン・アーバンコミュニティ桑名

所在地：三重県桑名市東方2218番152地
建築設計・施工：サンヨーホームズ株式会社 中部支店
延床面積：1192.48㎡
竣工：2017年6月新設

蓄熱設備概要

エコキュート 370L×12台【日立アプライアンス】